

2019年信州大学山岳会 70周年記念慰霊祭とトレッキング

ネパールビザ（査証）旅行保険、通貨について

査証

ネパールの入国には査証（ビザ）が必要です。入国時に空港で取得することも可能ですが、窓口が非効率なため団体行動をスムーズにするために事前取得をお願いします。在東京のネパール大使館、在大阪の領事館に郵送で申請して入手できますが、旅行代理店に代行委託することもできます。15日間までの査証料は3000円、30日間までが5000円で、代行手数料は4320円です。

旅行保険

今回の旅行計画はいわゆる旅行社が募集する包括的団体旅行ではなく、個人旅行の集合体という概念で行います。傷病事故等に対する保証はありませんので、自身での旅行保険契約は重要です。特に怪我や病気になった場合にすぐ無料で救急車が駆けつけてくれる国ではないため、ヘリコプターでの救助などもカバーしてくれる治療・救援費用条項の付いた保険が必要です。クレジットカード付帯の海外旅行保険では、救援費用を十分カバーできないことが考えられます。

保険料は、条件、期間、年齢等によって変わりますので選択してください。70歳以上でも契約可能な東京海上日動の海外旅行保険が西遊旅行より提案されておりますので合わせてご検討ください。

通貨、キャッシュカード、クレジットカード

今回の旅行では、日本国内で国際航空券を購入し、ネパール国内費用の大半も事前に学士山岳会の口座にお支払いいただきますので、多額の現金を持ち込む必要はありませんが、アルコール飲料代、観光地での入場料、拝観料、チップ、お土産代などは必要です。

ネパールへの入国時、現金の持ち込みは2000米ドル（約22万円）相当までに制限されております。日本円はカトマンズ、ポカラでは現地通貨、両替店でネパールルピーとの交換が容易ですから、わざわざ交換手数料を払って米ドルにして持っていく必要はありません。しかし多額の現金所持はリスクもあり、クレジットカードでのお支払いと国際キャッシュカードを使つてのATMから現地通貨ネパールルピーの引き出しが便利です。ただしATMからの引き出しは一回当たり多くて35000ルピー（約35000円）まででその都度500ルピーほどの出金手数料がかかります。傷病で入院する際や、帰国便に乗れなかったときなど、急いで復路の航空券購入予約の際にはクレジットカードの提示が必要になることがありますのでVISAか、MASTERの一枚は是非ともお持ちいただきたいと思います。

トラベラーズチェックは、安全ですが換金できる場所と時間が非常に限られていますので不便です。

トレッキング実行委員： 藤松太一、渡部光則、中田茂、米倉幸夫、伊藤勇太郎

査証取得代行、旅行保険についての資料請求、御問い合わせは；

（株）西遊旅行 登山トレッキング担当

〒101-0051 東京都千代田神田神保町2-2 共同ビル神保町3階

フリーダイヤル：0120-811-391 TEL：03-3237-1391(代) FAX 03-3237-1396

担当：伊藤 勇太郎【H12卒】、堤 智顕（伊藤不在時）